

王(主)に向けて田沢湖の旬菜をお届けします!!

山のほろみつ屋新聞

No.49 冬号 2018年11月 発行 有限会社ビー・ステップ

ごあいさつ

ある朝外をふと眺め、まわりはいつしか糸も白に...

ガラッとスベラを開け放ちうつつくしい世界へ飛び出そう!!

みなさま、お元気でお過ごしですか?



田沢湖くるなら
寄って! DRIVE IN

仙岩山峠の茶屋

CHA YA

ほかほか
名物

おでん ODEN

大根・卵・ちくわ・昆布・こんにゃく・さつまあげ... 甘じょっぱいダシ汁に染めた具材が冷えた体にさらに沁みてる... そんな寒〜い冬に食べたくなるのが、おでん! ボリュームたっぷりの素材が活きた具に、甘ロダシの旨みが染み込んだアツアツおでんを看板メニューにしているのが、山のほろみつ屋から車で約10分程... 仙岩道路沿いの切り立った崖に建つ、昭和41年創業・ドライブイン「仙岩峠の茶屋」です。

昔ながらの「マイとんぶり」でお持ち帰りする地元ファンも多いこのお店ですが、平成28年にご主人が病気療養のため一時休業したものの、再開を待たずお亡くなりになられ、そのまましばらくお店がお休みに...

この味を惜しむ声は全国ニュースまでにもなり、その反響の大きさから1度は途絶えかけた味を、ご主人の遺志を受け継いだ店舗役員・従業員の方々が翌年29年3月に復活させました。

昔懐かしい伝統の味わい... 人の温もりまでこもっている名物おでんを、是非食べてみてください。

お店裏は崖!!



第17回 秋田・田沢湖 祭り

2018年10月6日(土)7日(日)8日(月)に今年も開催!! 2日目に台風25号が当たってしまいましたが何とか乗り切り、あかけ様で大盛況でした!!

6日 大迫力の音とリズム!! **なまはげ太鼓**



TAZAWAKO じゃが芋 詰め放題!!



笑いと落語の2カインな夜♪ 第17回 みつばち寄席

開演前、秋田大学 落語研究会 臨笑亭 酔太の前座で本番スタート!

林家けい木さん 軽快な演じ分けと 語り口が爽快な落語でした!

チャーリーカンパニーさん 政治やスキャンダルなどの 際どい風刺ネタで大爆笑!!

春風亭昇太師匠 4年ぶりの登場に拍手喝采! ご自身の結婚話や酒飲みの演技にお客さんも大ウク!!

U字工事さん 絶妙なまりと 橋本愛あふれる ギャグで会場が 沸き上がりました!

林家木久扇師匠 歌丸師匠との思い出や笑点メンバーの話面白く交えた「まちゃん節」で大団円を迎えました!!

会場内に隠れたBeeWAROCKをみつけよう! がんばりましょう!!



ちねみ... BeeWAROCKの仲間は全部で38匹。その内8匹はお洋服を着てオシャレをしたおめかしさんです。おすくでに旅立った子もいますが、「幸運の象徴」でもある「みつばち」の小石に、みなさんいつか出会える時があるかもしれません。

「人と人をつなぐ石」 WAROCKとは?

それは秋の空が爽やかな、ある晴れた日のことでした。社員が山のはちみつ屋の駐車場で、不思議な石を見つけました。「わろく?」可愛らしい手書きの絵が描かれたその小石の裏には『WAROCKANI』という言葉が書き込まれていました。さっそくこの聞き慣れない言葉をインターネットで調べてみると、同じように色とりどりの個性豊かな絵が描かれた石の写真がたくさん出てきたのです。

わろくって『WAROCK』なんだ? もともと西オーストラリアで生まれ、5万人以上の人に親しまれている自然遊び。石に絵を描き、その石の写真を撮って隠し場所のヒントを添えてSNSに投稿します。それを元に他の人はその石を探しに出かけ、発見したら持ち帰ってさらに別の場所に隠して...と人の手でどんどんいろんな場所を巡って行く『方石する小石』のことです。

2017年に秋田県北秋田市阿仁(あに)地域からたまり、『Western Australia』の略語と、人のつながりの『車輪』をかけて『WAROCK(わろく)』という名前が日本で呼ばれています。SNSを中心に話題になり、TVや新聞などのメディアでも紹介されました。

ちょっとした秘密を誰かと共有する、ワクワクとくすぐったい気持ち...。そんな子共心を思い出そうような遊びに、山のはちみつ屋スタッフも楽しませて頂きました。そして新たな出会いを願って、その石を再び旅へ送り出したのでした。

こうして生まれた心のはちみつ屋のBeeWAROCK

この出会いをきっかけに、秋のはちみつ祭りに合わせてはちみつ屋でもみつばちの小石を作り、『みつばちを探せ!チーム』というWAROCKを使った宝探しイベントを行いました。SNSで告知したのですが、それを見たWAROCK愛好者の方が何人かいらして(ほかの石を置いて行って下さり、目に見える形で素敵な「輪」が広がっているのを実際に感じる事ができた瞬間でした。思っていた以上の反響への驚きと共に、とても嬉しかったです。本当にありがとうございました!!



沢山のご来場 ありがとうございます!!

また来年もお楽しみに♪ 秋のはちみつ祭 実行委員会

阿仁は熊が有名なのでくまさんモチーフが多いですね

みつばちたちの冬暮らし

雪国秋田が思わず震える寒い冬の間…みつばちはどのように過ごしているのでしょうか？
『寒さが苦手なみつばちも、はちみつ(食料)さえたっぷりあれば冬を越えられる』と蜂五郎は言います。

いざ！ 冬の準備

食料はみつばちが春先に集めた
はちみつ…なのですが、私たちはちみつ屋が
蜜を分けてもらっています。そしてその時々により
ますが、大体は大家族…そんな時に彼女たちを養う
ため食料調達するのが、養蜂家でありお父さん役でも
ある蜂五郎の仕事です。春先のお返しに冬越しする
ためのえさを、冬が来る前にあけています。

さあさあ、
冬の生活の
始まりー

それ！
おーしーうー
まーんじゅーう
ほーかーほーかー

女王蜂は
中心の1番
VIP!!
暖かいところ!

巣板の間隔は
せまくしてなるべく熱をキープ!!

寒さをしのぐため、巣箱の入り口から遠い
2階部分に『蜂球』という形で丸まり
外側から内側へとゆっくり交代して
暖をとります。そして全員で少しずつ
移動しながら食料を
食べ、冬を過ごし
ているのです。

巣板と
同じ
形!!

秋田は10月末～4月頃まで冬の寒さが
続きます。そのため、9月～10月に巣箱へ
『給餌箱』を入れ、その中に足りない
分のえさを補給していきます。
あとはみつばちたちが『もう冬を十分
過ごせそう!』と判断したらえさが
減らなくなるので、それを目安に
足していくのだそうです。

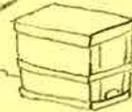
食料用の巣板へ
えさを移していくよ

アッ? 冬の貯えが足りない…?!

それはなんと暖冬のとき。

『寒いと動きが鈍くなるが暖くなれば動けるべ。それでその分えさを
いっぱい食べてしまうんだ。』とのこと。なるほどです。ちなみに足りなく
なった分を足すことはないそうで…『途中でハタにあけてしまうと、みつばちは
花が咲いた!春だ!と勘違いして、まだ完全に冬を越していないのに誤って
晴れや気温が少し上がった時なんかに出て来るんだ。』という…む…難しい…。

ヒュオオオ やったー!春!



WHAT'S
!?!?

じゃやい

さむっ!!

蜂
暖
さ
ね
ね



さん
び
い
い
い



床
暖
点
け
ね

このみつばちセンサーは、冬に入る前にも働きます。
蜂五郎があえてみつばちたちの住む巣箱を寒さにさらす
(雪の降る日に外に出しておく)と、越冬体制に入るのだそう!
動物・植物、人間だけでなく、気温や日照時間で季節の
変わり目を感じているのは、みつばちも同じようです。

蜂五郎の話を知っていると、人間とも通じるみつばちたちの姿が想像でき、楽しくなるのです。

最後まで読んでくださり、ありがとうございました!!

山のはちみつ屋新聞49号はいかがでしたか?
秋のはちみつ祭にも毎年登場しているふわ
ふわみちい、実は今年でデビュー10周年です!
これまでも沢山の方に可愛がって頂き、とても
楽しかったです!♡これからまたお会い
できる時には、仲良くしてもらえたら嬉しい
です!また会う日まで!♡、みちい



今年秋よりお休みを頂いているお菓子工房、皆様から
残念だというお声を頂き、当店のお菓子をご賞下さ
っているお客様には申し訳ない思いと共に、感謝致し
ております。今はみつばちたちの冬支度同様、次の目標
や想いを温めているところです。いつかまた皆様の
元へ美味しいお菓子をお届けしたいと前向きに検
討しているので、温かく見守って頂ければ幸いです。蜂五郎